



はせがわ通信



まちと現場を明るく照らす
発行(株)長谷川製作所
TEL 049-233-1021
www.e-hasegawa.co.jp

原発問題は他人事？



前回紹介した特定規模電気事業者(PPS)は、主に電力会社や企業発電の余剰電力を仕入れて販売しています。しかし原子力発電所停止の影響で調達コストが震災前の約3倍に高騰し、現在では活動している事業者が激減しているそうです。

そうすると、大多数の企業は4月からの値上げを受け入れる他に選択肢はありません。ですが、製造業の立場としては、許容範囲を超える製造原価の上昇に対しては売価へ反映せざるを得なく、その流れがいずれ一般消費者へ巡ってくるのは時間の問題です。

すると、物価の安定には原発の再稼働が必要不可欠となり、原発問題は他人事ではなく、消費者全体の問題となる可能性は十分あります。

今日現在、原発を再稼働させると表明している自治体はありませんが、近い将来、物価の安定を採るか生活の安全を採るかを選択を強いられる時が来るのかも知れません。

担当 長谷川 正

小江戸川越春まつり



弊社のある川越では毎年「小江戸川越春まつり」が行われます。今年も市制施行九十周年記念として規模も大きく三月三十一日(土)～五月六日(日)まで開催されます。

見所として、他ではなかなか見られないのが、三月三十一日の火縄銃の演武です。甲冑を着用して火縄銃の轟音を響かせる様子は、一見の価値があります。また、三月三十一日(土)～四月一日(日)には、「春の周遊」として川面を桜を観ながら和船でゆったりと舟遊びということもできます。しかも無料です。

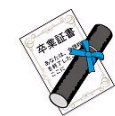
その他、縁日や蚤の市など日替わりでイベントがたくさん開催されます。どうぞ春の小江戸川越にお越しください。

天候などにより変更の可能性がありますが、詳細は川越市役所のHPをご覧ください。

担当 桂



卒業式ソング



某調査による『卒業ソングランキング』にて、今年首位に輝いたのは『旅立ちの日に』という、私にとっては馴染みのない曲でした。早速どんな曲かとチェックした所：息子が中学生の頃、合唱コンクールで唄っていた曲だと思ひ出しました。

中学生のお子さんのいるNさんによると、最近では卒業式には欠かせない曲で、その綺麗な旋律を聞くと当時を思い出して涙してしまう程だとか…

この曲は、埼玉県秩父市の校長先生が卒業生に”世界でひとつしかない歌を送りたい。”という思いで自作詞を手掛けたものです。後にたくさんさんの共感を得て、全国の学校で広く歌われるようになった様です。

YOU TUBEでは様々な方の合唱が聴けます。機会がありましたらぜひアクセスしてみてください。

担当 齊藤



今年はやります！

一日一日寒さも和らぎ、春に向かう暖かさを感じるようになりました。スギ花粉も飛び始め、私の鼻はまるで満開のしだれ桜みたいですよ。

昨年は震災で花見を自粛し、予算を被災地への寄付に充てましたが、今年は笑顔の絶えない花見で被災地を応援いたします。

今年の花見は4月6日。

もれなく飲み放題、食べ放題の席を用意致しますので、是非とも皆さまのご来社をお待ちしております。

担当 長谷川 雄大



お知らせ掲示板

2012JECA FAIR(5/30～6/1インテックス大阪)への出展が決まりました。LED作業灯を中心に展示予定ですので、足をお運びの際は、是非弊社ブースにもお立ち寄り下さい。

** 2012JECA FAIR HPアドレス **
<http://www.jecafair.jp/jecafair.html>

第40号は、4月20日発行です

はせがわ・すぴりっと
今年度スローガン
私が拓く会社の未来